

総合患者支援センターニュース

Integrated Support Center for Patients and Self-learning
Okayama University Hospital

〒700-8558
岡山市北区鹿田町2丁目5番1号
岡山大学病院
総合患者支援センター
☎086-223-7151 (代表)
☎086-235-7744 (直通)



センターの活動に関してはホームページ
(<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/>)
をご覧ください。

地域連携部門の本年度の取り組みについて

総合患者支援センター

地域医療連携部門 副センター長

森永 裕士

岡山大学病院は高度医療を提供する「特定機能病院」として国から指定を受けているほか、「都道府県がん診療連携拠点病院」として県内で唯一指定を受けており、また最近では、全国でも数少ない「臨床研究中核病院」の一つとして指定を受け、さらに今年、「がんゲノム医療中核拠点病院」にも選定されました。高度な医療の研究・開発を行い、人材育成をし、高度医療を提供するとともに、その体制を構築し維持していかなければなりません。地域医療への貢献を続けながら上記の役割を果たしていくことが、岡山大学病院に与えられた使命であり、また患者の皆様のみならず、地域の医療機関から期待されていることと信じております。



総合患者支援センター地域医療連携部門は、医科・歯科合わせて年間2万件を超えるご紹介の約4分の3を占めるFAX予約の窓口となっております。スムーズな医療連携をモットーに、地域の先生方からのご紹介を遅滞なくお受けできる体制の構築に努めておりますが、予約がかなり先になってしまう等のお困りの声を頂戴しているのも事実でございます。

ご紹介の患者様を多くお受けするためには再来の患者様を減らし、地域での継続加療をお願いするよりほかありません。具体的な方策として、がん診療に関しては地域連携パス(肝臓・胃・大腸・乳房・肺の5大がん並びに緩和ケア)の運用増加を、診療情報連携に関しては、診療情報の共有(開示および閲覧、一部予約システムあり)のための『晴れやかネット』同意者数増加のための取り組みを行っており、また逆紹介の推進、かかりつけ医周知のためのキャンペーン等を通じた医療者・患者双方への啓蒙活動に注力しております。

私どもは地域医療の力を信じています。地域の医療機関の先生方との連携を緊密に行い、患者様に安心して地元での診療を受けていただける体制作りを今後も継続してまいります。引き続きご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



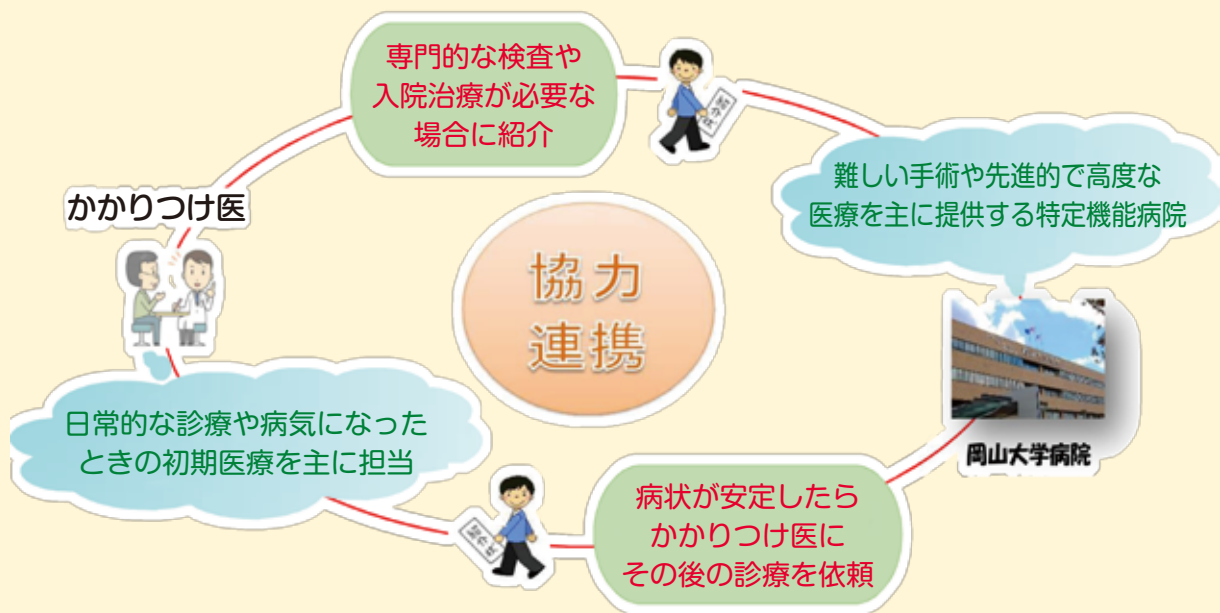
「かかりつけ医」推進に関する取り組みについて

当院は、一般医療機関では実施することが難しい手術や先進的で高度な医療を必要とする患者さんや急性疾患の患者さんに迅速に対応する「急性期病院」です。

一方、「かかりつけ医」とは、日常的な診療や健康管理を行う地域の診療所やクリニックの医師のことであり、普段から患者さんの健康状態、持病などを把握し、必要があれば専門の医療が受けられるよう急性期病院を紹介する役割を担っています。

当院は地域のかかりつけ医と連携して治療を行っていますので、病気になった場合、まずかかりつけ医にご相談ください。より専門的な治療や検査、手術が必要になれば、適切に急性期病院を紹介して下さるので、ご自宅近くにかかりつけ医をお持ちになるようご検討下さい。

関連する取り組みとして、「かかりつけ医推進キャンペーン」を行っています。月2回程度キャンペーン用のたすきをかけて、当院の役割やかかりつけ医をもつ大切さを書いたチラシを配布しています。再来受付機の横にも、自由にお持ちいただけるようチラシを置いてありますのでご参照いただくと幸いです。



てんかんセンター相談窓口について

岡山大学病院てんかんセンターは平成25年に誕生し、平成27年12月に岡山県のとんかん拠点病院に認定されました。それに伴い、てんかんに関するご相談やご質問をお受けする窓口を当センターが担当することになりました。小児神経科、脳神経外科、神経内科、精神科神経科等の診療科と連携のもとに相談に対応しています。

てんかんセンターの受診方法、小児科から成人診療科への移行について、自立支援医療(精神通院医療)等の社会保障制度や就労等について相談をお受けしています。当院に通院歴のない患者さんのご相談も可能です。

てんかんについて県内で相談できる窓口はまだまだ限られていますので、ぜひご利用いただければと思います。

*相談受付時間:月～金曜日(祝日・年始年末を除く)14～16時 まずはお電話でお問い合わせください!



がん相談支援センターについて

がん相談支援センターをご存じですか?がん相談支援センターは、全国各地のがん診療連携拠点病院に設置されており、がんに関する情報を提供したり、がんの病気や治療、今後の療養生活のことなど、がんに関する質問や相談に対応している窓口です。

岡山大学病院では総合患者支援センター内にがん相談支援センターの窓口があり、岡山大学病院の受診の有無に限らず、ご本人、そのご家族や地域の方など、どなたでも無料で相談することができます。がんの診断から治療、その後の療養生活の中で疑問や不安を感じたとき、一人で悩まず、お気軽に「がん相談支援センター」にご相談ください。

例えば、このような相談ができます。

- ・医療費や生活のことについて心配がある。
- ・担当医に質問をしたいが、どう聞いてよいか分からない。
- ・先進医療、臨床試験とは何か、自分も受けられるのか。
- ・緩和ケアとはどんなことをしてもらえるのか。
- ・仕事と治療の両立ができるか心配。
- ・自宅での療養、介護について知りたい。



治験・臨床研究相談窓口について

総合患者支援センターに平成27年度より、治験・臨床研究相談窓口が設置されました。

また、平成29年3月には医療法上の臨床研究中核病院に認定され、日本発の医薬品や医療技術に必要な高度な臨床研究や医師主導治験を担う病院として位置づけられています。「治験」や「臨床研究」とはどのようなものなのか、実際に医師や歯科医師から臨床研究への参加をもちかけられた時にはどうすればよいのかなど疑問や不安に思われることについての全般的な相談をお受けしています。何かご相談がある場合には、まずセンターの職員にご相談ください。より専門的な内容については、「治験部門」もしくは「臨床研究部門」の相談員がご相談をお受けします。

参加される場合は、医師や歯科医師からの説明文書に基づく説明を受けた後に、自発的な意志で参加することになります。まずは、お気軽に当窓口をご利用下さい。

電話番号(直通)086-235-7744

桃太郎がんメディカルカフェのご案内

がんメディカルカフェをご存じですか？ がん患者さんやご家族が、お茶を飲みながら悩みなどについて自由に語り、交流する場です。医療従事者も一参加者として集い、それぞれが対等な立場で人生観や生き方について対話します。どなたでも自由にご参加いただけます。関心のある方、初めての方もご遠慮なく下記までお問い合わせください。

★月 日:2018年9月4日(火)、12月6日(木)

★時 間:13:30~15:30

(受付:13:00~ 時間内であれば何時でも出入り自由です。)

★場 所:岡山大学病院 マスカットキューブ3階

★対 象:がん患者・家族、医療スタッフ、学生、その他関心のある方

(岡山大学病院以外へ通院中の方もご参加いただけます)

★参加費:お茶代として100円

*当日受付も可能ですが、できるだけ事前にお申し込みください。

★お問い合わせ先:岡山大学病院 総合患者支援センター(086-235-7744)



「歯っぴいスマイル2018~しっかり噛んで健康促進~」開催

6月4日~6月10日は「歯の健康週間」です。毎年岡山大学病院では、市民の皆さまに大学病院を知って「歯の健康」を考えてもらうことを目的にイベントを行っております。今年は6月7日(木)に・歯科衛生士による体験ブラッシング・在宅における口腔相談・ぬり絵コンテスト・チェロとピアノの演奏会など盛りだくさんの内容で開催しました。なかでも「市民フォーラム」は「舌のパワーがあなたを守る!」「歯が良い人はなぜ健康で長生きなのか?」といった内容で講演があり、会場から活発な質問や意見がたくさんありました。会場では来場者に「舌圧測定」が行われ大盛況でした。また来年もこの時期に「歯っぴいスマイル」を開催致しますので、是非皆さまもご参加ください。



新職員の紹介

4月から総合患者支援センターに配属になりました、藤原幸恵と申します。

私は入院棟西7階の経験が長く、これまで主に内科や乳腺外科の患者さんの看護にあたってきました。総合患者支援センターは多部門と連携しながら幅広い業務を行っており、まだまだわからないことばかりで勉強の毎日です。

患者さんやご家族が大切にしていることを汲み取り、思いに寄り添いながら退院調整や在宅療養支援にあたりたいと思います。よろしくお願いいたします。



4月より入職いたしました、桐山陸と申します。昨年までは岡山県立大学で学生として学んでおりました。初めてのことで、まだまだ分からないことや至らない部分が多くあると思いますが、一日でも早く一人前のソーシャルワーカーになれるよう精進いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

